

# 栄光八事新聞

第10号



二〇一四年十一月二十四日(月)  
日本特殊陶業市民会館・フォレストホールにて  
幼稚園まつり〜音楽リズム発表会〜が開催されました。

## 年中 赤2組 リズムダンス『ちびっこアイドル』

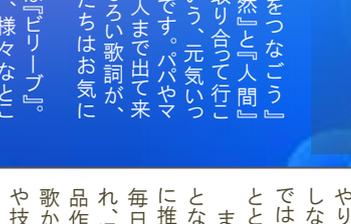
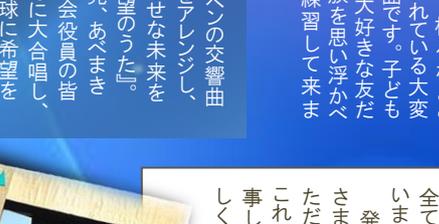
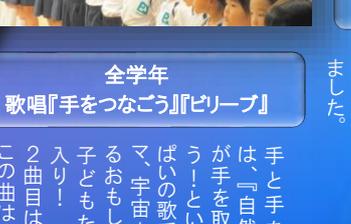
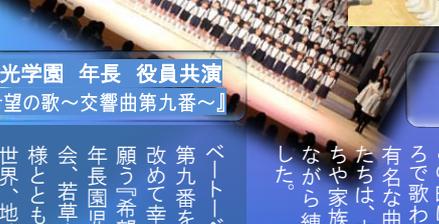
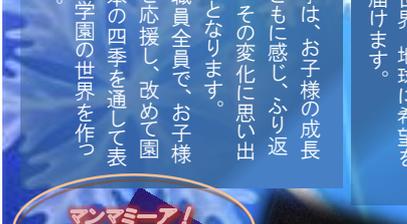
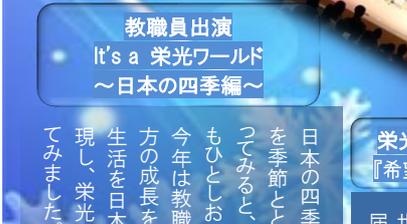
テーマは『アイドル』。世代を越えて親しまれているアイドルソング、『学園天国』・恋するフォーチュンクッキー・ハビネスをクラスみんなで表現しました。  
『学園天国』では、速いテンポに合わせてノリノリで踊り、『恋するフォーチュンクッキー』では、心地よい曲に合わせて、2人組になって愛をお伝えし、『ハビネス』では、今にも舞台から飛び出していきそうなほど元気に、楽しく踊りました。

## 年中 赤1組 リズムダンス『アナと雪の女王』

今年大ブレイクした『アナと雪の女王』。物語では、雪と氷の魔法を持つ女王エルサ、そのエルサと王冠を救うため冒険の旅に出る妹のアナ、この2人の姉妹を軸に真実の愛が描かれていきます。  
子供たちから大人気の『アナと雪の女王』は、みんなが大好きな曲。アナの元気いっぱいな姿や優しさあふれる表情を思い浮かべつつ、アナやエルサの気持ちになつてダンスを踊りました。

## 年少 黄組 リズム表現 『ようこそ！お話の国へ』

この物語にはどんな登場人物が出て来るのか、話の展開はどうなっていくのかを子どもたちと共に話し合い、それを曲の中で表現しています！  
たぬきのお腹をポンポコ叩くところでは、叩き方を工夫し合い「みんなで作ると楽しいね」と大喜びでした。  
さあ、子どもたちと一緒に、昔話の世界へ飛んで行きましょう！



## 教職員出演 It's a 栄光ワールド ～日本の四季編～

日本の四季は、お子様の成長を季節とともに感じ、ふり返つてみると、その変化に思い出もひとしおとなります。  
今年には教職員全員で、お子様の成長を応援し、改めて園生活を日本の四季を通して表現し、栄光学園の世界を作ってみました。

## 栄光学園 年長 役員共演 『希望の歌～交響曲第九番～』

ベートーベンの交響曲第九番をアレンジし、改めて幸せな未来を願う『希望のうた』。年長園児、あまき会、若草会役員の皆様とともに大合唱し、世界、地球に希望を届けます。

## 全学年 歌唱『手をつなごう』『ピリブ』

手と手をつなごう』は、『自然』と『人間』が手を取り合つて行こう！という、元気いっぱい曲です。パパやママ、宇宙人まで出て来るおもしろい歌詞が、子どもたちはお気に入り！  
2曲目は『ピリブ』。この曲は、様々なところで歌われている大変有名な曲です。子どもたちは、大好きな友だちや家族を思い浮かべながら練習して来ま

『威風堂々(いふうどうどう)』は、とても壮大な進行曲としてクラシックの中でも身近に感じることのできる音楽です。長い曲ですが子どもたちの耳にもすべくなじみ、どんどん覚えていきました。この雄大で威厳ある曲のイメージを表現するために、打楽器と鍵盤楽器を駆使しつづ、全員息をぴったり合わせながら、作品作りに取り組

## 編集だより

今年も、展覧会、幼稚園まつりと一杯力を注ぎ、二学期を駆け抜けて参りました。発表会では担任を中心にクラスで目標を持ち、その目標に向かってみんなの心がひとつになりました。本当に素晴らしいことだと思います。同じ目標を共有することで仲間意識が芽生え、思いやりの心は勿論のこと、仲間と共に苦勞しながら励む過程において、少しのことではへたれない強い精神が養われたことと存じます。

また、発表会の内容も非常に濃いのとなり、幼児第九と共に本格的に推進された文化芸術。子どもたちの毎日の生活の中で、しっかりと意識され、浸透しつつあることが、展覧会の作品作りや幼稚園まつりのダンスや楽器、歌からも伝わってきます。本物の志向や技術、その意識の高さは、これからも全ての感覚を養って行くものと期待しています。

発表会におきましては、保護者の皆さまより、たくさんのお褒めの言葉をいただき本当に嬉しく思っております。これからも、より一層お子様の教育に従事して参りますので、ご支援の程、よろしくお願い致します。

副園長

マンマミーア！  
なんてこった～